

# 那覇国際高等学校

## 学校だより 第9号



写真で  
振り返る

### 体育祭・後夜祭 特集!



PTA

### 美化作業で爽やかな汗



本校PTA環境保健部主催による3年生の生徒・保護者を対象とした「校内美化作業」が7月22日に実施されました。生徒・保護者・職員・OB等、52名が参加し、和気あいあいと汗だくになりながら、グラウンド及びテニスコート周辺を綺麗にすることができました。

### 今後の行事予定

- 8月
  - 28日(月) 2学期始業式 HR役員認証式
  - 30日(水) 旧盆3日目(ウークイ) 休校
  - 31日(木) 第2回スタディ・サポート(1・2年)
- 9月
  - 5日(火) 英語能力判定テスト(全学年)
  - 8日(金) 指定校推薦内定者オリエンテーション
  - 9日(土) 大学入学共通テスト模試(3年)
  - 15日(金) 3年生激励会
  - 16日(土) 駿台全国記述模試(3年希望者)
  - 19日(火) 総探2年クラス発表会
  - 27日(水) 中間考査1日目
  - 28日(木) 中間考査2日目
  - 29日(金) 中間考査3日目

### 第1回英語検定合格おめでとう!

- 準1級合格者 3名
- 金 武 美日尋(3年2組)
  - 仲 本 琉 玖(3年4組)
  - 屋 良 里 佳(3年4組)



- 2級合格者 38名
- (1年生1名 2年生18名 3年生19名)

### 合唱部九州へ派遣!



県合唱コンクールが8月6日、浦添市の「てだこホール」にて開催され、本校合唱部が審査の結果、9月8日に長崎県にて開催される「九州コンクール」へ派遣されることが決まりました。九州大会もファイト!

### 英語スピーチコンテスト



「校内英語弁論大会」が7月26日に実施されました。各学年3名の代表、合計9名の弁士による英語での意見発表があり、審査の結果、下記の生徒が上位入賞しました。

- 1位 ピューン海里ライオン (3年9組)
- 2位 上原小春 (3年9組)
- 3位 東恩納沙奈 (1年9組)
- 特別賞 屋良磨輝 (2年6組)

### 名言・名句

If today were the last day of my life, would I want to do what I am about to do today?

もし今日が人生最後の日だとしたら、今やろうとしていることは本当に自分のやりたいことだろうか?



【解説】  
これはアメリカ合衆国の企業家であり、実業家であったスティーブ・ジョブズの言葉である。彼はAppleの同業者の一人であり、iPodとiTunesで音楽業界に革命をもたらし、iPhone及びiPadを世に送り出しました。

### 合格体験記6 (早稲田大学教育学部教育学科 教育学専攻教育学専修)

まず私は指定校を意識し始めたのは、2年生の3月からで、それまであまり内申点などは意識していませんでした。しかし、比較的なまじめな性格なので、授業中、単語テスト、定期テスト、提出物に全力で取り組み、自然と内申点が高いまま、高校生活を終えることが出来ました。

①一年生の時からコツコツと授業や定期テスト、ミニテストを頑張ること。⇒一年生からやってきた英単語、古文単語、文法などの基礎的な学力は、授業や単語テストをしっかりとやりきることができていたら、自然と習得することが出来ます。

②目標を決めること⇒勉強は、ただやみくもにやればとても非効率で、学力もあまり伸びません。一年生時でも、ある程度自分の行きたい志望校を設定して、模試で何点をとればいいのか知っておくことは、勉強のモチベーションを上げておく上でとても必要です。私は一つ一つ上げていく戦法を行いました。まず最初に、琉大⇒長崎大⇒熊大⇒広大⇒東京学芸⇒筑波大 のように少しずつ模試の判定でAやBを獲得たびに志望校を上げていきました。この方が、成長している実感を得られ、勉強のモチベーションを保つことが出来ると思います。

③情報を集め、計画を立てる。⇒受験は「情報戦」です。情報を多く持っている方が圧倒的に有利です。私はよくインターネットを使って受験の情報を集めるように気を付けていました。特に重要なのが、今の時期のあなたがしなければならないことは何なのか知っておくことです。受験生は時期によって、大きく勉強する内容が変わってきます。これをいち早く知ること、自分の置かれている現状に気付くことができ、危機感を感じることが出来ます。おすすが、youtubeの「武田塾」と「パスラボ」というチャンネルです。④部活、行事、イベント、遊びと勉強を両立させること⇒高校生は多くのことをしなければならないですよね。そのために勉強との両立がすごく大切になってきます。私はメリハリをつけること、時間管理をすることを意識して、勉強と両立させていきました。そのためにおすすめなのが、勉強する場所を強制的に作ることです。

皆さんが無事、各々の志望校に合格することを心から応援しています。

本校23期生(令和5年3月卒業) 男性

